

学校教育に役立つ 学習ガイド

2025



仕事体験



食育教室



環境教室



職場見学



平和・ユニセフ



減災教室

もくじ

はじめに	1
事業所案内	2
職場見学・仕事体験	3

食育教室	4
環境教室	9
減災教室	10
お金の使い方教室	11
平和・ユニセフ	11

消費者教育	12
出張・オンライン学習	13
受け入れ実績	14
申し込み書	16
アレルギーチェック票	18

co-op
コープデリ

いはらきコープ

「ともに」の力で、笑顔の明日を

はじめに

いばらきコープは、『食べるしあわせ、自分らしい暮らし、「ともに」の力で笑顔の明日を』のビジョン2035の実現を目指し、宅配や店舗などの事業のほか、食の安全・安心や環境保全、食育や子育て支援などの地域社会に貢献する取り組みをすすめています。

この「学校教育に役立つ学習ガイド」は、毎年発行し、県内の小学校・中学校に約700部を配布しています。多くの学校の授業や親子教室として、食育教室・減災教室の開催や職場見学の受け入れなどを行い、ご好評をいただいています。この度、2025年度版を発行しましたので、児童・生徒の学習支援にご活用いただければ幸いです。

1. 学習プログラム

職場見学

- ・店舗（スーパーマーケット）の売場やバックヤード等を見学し、店舗の仕事内容を学びます。

仕事体験

- ・店舗や宅配センターで簡単な仕事を体験し、仕事の大切さを学びます。
- ・店舗（商品加工・商品陳列・レジ体験・清掃）
- ・宅配センター（倉庫作業・トラック同乗）

講師派遣

- ・各教室へ講師を派遣し、それぞれの内容を楽しく学びます。
- ・教室には「食育・減災・環境・平和ユニセフ」の4つのテーマがあります。
- ・ユニセフ学習は、茨城県ユニセフ協会と協力して行います。

講師

- ・食育教室、環境教室、減災教室は、いばらきコープの内部研修を修了した講師が担当します。



2. お申し込み方法と費用

- ①申し込み書(P16・P17)をコピーまたはいばらきコープホームページよりダウンロードして、ご記入後FAXまたはメール、もしくは下の二次元コードを読み込みWebから開催50日以上前までに直接お申し込みください。

職場見学・仕事体験申し込み書



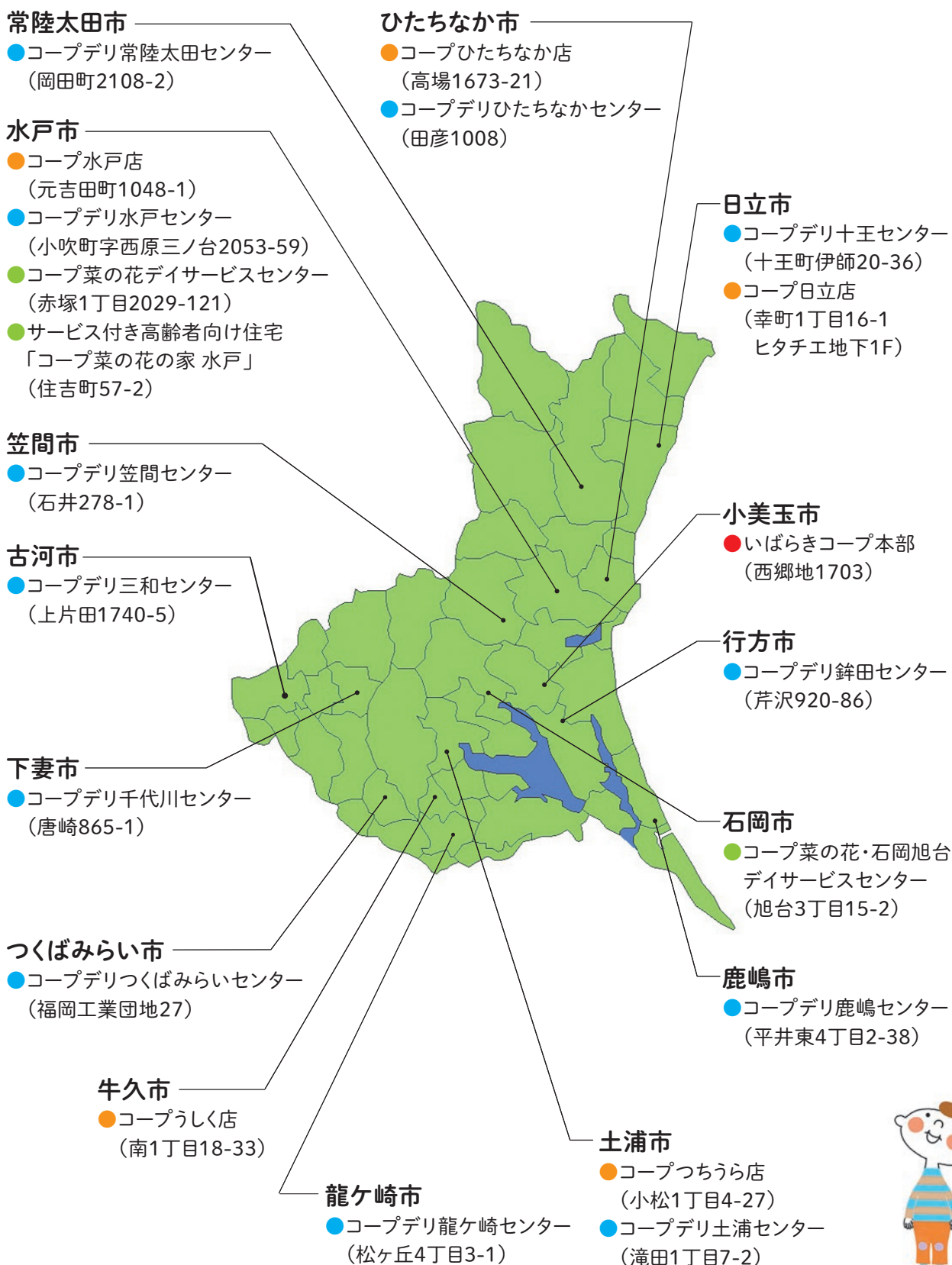
講師派遣依頼申し込み書



- ②受付後1週間以内に折り返しお電話をさせていただきます。
- ③内容や日程についてはご希望に添えず、お断りする場合があります。
- ④職場見学・仕事体験の費用は無料です。
- ⑤講師派遣の費用は、1回あたり3,000円(50名以上については5,000円)となります。
 - *費用には、講師料、交通費、材料費、試食品代を含みます。食品はコープの商品を提供します。
 - *いばらきコープからのお知らせやご利用案内をさせていただきます。
 - *費用について、通常の授業として実施する場合はご相談ください。

事業所案内

●店舗 ●宅配センター ●福祉関連施設 ●本部



職場見学・仕事体験

学校教育活動への支援として、小学生の職場見学の受け入れと、中学生の店舗・宅配センター・デイサービスセンターでの仕事体験の受け入れに協力しています。



職場見学～コープひたちなか店・水戸店・つちうら店・うしく店・日立店



いばらきコープの店舗の売場や商品、バックヤード、お店で働く人たちの仕事を見学します。

【対 象】小学生

【受入人数】1グループ10人(最大5グループまで受入れ可)

【見学時間】60分

仕事体験～店舗・宅配センター・デイサービスセンター

店舗(スーパーマーケット)や宅配センター、福祉分野ではデイサービスセンターの仕事を体験します。

【対象】中学生

【人数】各2人まで

【日数】2日間

店舗での仕事体験～商品の品出しや陳列、清掃などを体験します。



*受入先 コープひたちなか店・水戸店・つちうら店・うしく店・日立店

*時 間 9:00～16:00

*スケジュール	9:00～ 9:30	オリエンテーション
	9:30～12:00	仕事体験
	12:00～13:00	昼食
	13:00～15:30	仕事体験
	15:30～16:00	振り返り、質疑応答

宅配センターでの仕事体験～トラックに同乗して配達の仕事や倉庫内の作業を体験します。



*受入先 県内12の宅配センター

*時 間 9:00～16:30

*スケジュール	9:00～ 9:30	オリエンテーション
	9:30～10:00	朝礼、配達の準備
	10:00～12:00	同乗または倉庫内での作業体験
	12:00～13:00	昼食
	13:00～16:30	同乗終了、振り返り、質疑応答

デイサービスセンターでの仕事体験～介護・福祉の仕事を体験します。



*受入先 水戸市のコープ菜の花デイサービスセンター

*時 間 9:00～15:30

*スケジュール	9:00～ 9:30	オリエンテーション
	9:30～12:00	仕事体験
	12:00～13:00	昼食
	13:00～15:00	仕事体験
	15:00～15:30	振り返り、質疑応答



「たべる、たいせつ」は、毎日の暮らしの中で食べることを大切にしよう!というメッセージ。
子どもたちの健全な心と体をはぐくむお手伝い。キーワードは“笑顔”です。
一緒に、楽しく、学んでいきましょう!

～楽しく学んで、おいしくたべる～ 食育教室プログラム

- ①ほぺたんともったいないを考えよう!
- ②食育は手から
- ③和食のすすめ
- ④野菜を知って元気なからだを作ろう!
- ⑤地産地消～茨城をたべよう!
- ⑥栄養満点ジュースを作ろう!
- ⑦魚を知っておいしくたべよう!
- ⑧パイシートを使った季節のお菓子作り
- ⑨早寝早起き朝ごはん（オンライン対応あり）
- ⑩「すがたをかえる大豆」3年生国語教科書対応
- ⑪茨城をたべよう! キッズ・マルシェ
- ⑫大人向け
 - ・包丁研ぎ
 - ・体にやさしいジュース作り



●食育ゲーム

食育教室のタイムスケジュール(例) (調理実習の場合)

- 10:00～ お知らせ・スケジュール確認
- 10:05～ 講話
- 10:15～ 調理実習
- 11:15～ 実食
- 11:45～ アンケート
- 12:00 教室終了
- スタッフ片づけ振り返り 13:00終了



- ・対 象 県内の幼稚園、小学校、子供会など
- ・時 間 45分～120分(ご相談ください)
- ・人 数 10名～ ※調理は30名まで(ご相談ください)
- ・講 師 参加者50名未満3,000円、50名以上は5,000円
- 派遣料 ※調理食材込み

*食育教室のお申し込みは1団体につき、年間
(当年3/21～翌年3/20)2回まで。

① ほぺたんともったいないを考えよう！ 小学生以上対象 45分

【内容】

食品ロスの現状を学び、クイズや実験を交えて「もったいない」を考えます。

【目的】

ごはんを食べられない人たちが世界中にいるなかで、日本ではたくさんの食べ物が捨てられています。食品ロスを減らす「もったいない」を「ほぺたん」とみんなで考えます。



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

1 貧困を
なくそう



12 つくる責任
つかう責任



② 食育は手から 幼児以上対象 目安時間120分（*1時間半前にスタッフが準備にうかがいます）

【内容】

小麦粉を使って、ナンや中華まんを作ります。

【目的】

手を使い五感を働かせ、調理体験を通して食に関心を持ってもらいます。

*ご準備いただく物：エプロン、飲み物、はし、紙皿一人2枚、のばし棒、ボール(大)、ゴミ袋(ナンの時はカレー皿、スプーン)



③ 和食のすすめ 幼児以上対象 120分

【内容】

一汁一菜の話、ご飯をガラスの鍋で炊き、お米が炊ける様子を目で見ておにぎりを作ります。昆布、煮干し、鰹節で出汁をとり、みそ汁を作って、出汁の栄養やバランスについて学びます。



【目的】

栄養バランスに優れた和食の良さを知り、調理体験を通し食への関心を促します。

＊ご準備いただく物：

エプロン、飲み物、はし、紙皿一人2枚、おわん、おにぎりを置く皿、ゴミ袋

タイムスケジュール 120分

＊90分前スタッフ集合(調理室を使用します)

0:00 ～ お知らせ、スケジュール確認
0:05 ～ デモンストレーション
0:15 ～ 調理実習
1:00 ～ 試食
1:20 ～ 講話・クイズ
1:50 ～ まとめ アンケート記入
2:00 ～ 終了



④ 野菜を知って元気なからだを作ろう！ 幼児以上対象 45分

【内容】

野菜が食卓にのぼるまでや、おいしさ、栄養について楽しく学びます。
おやつのおはなし、野菜を使った簡単なおやつ提案としてスープやケーキを試食します。

【目的】

北海道、鹿児島県に次ぐ全国第三位の生産を誇る茨城県の野菜について楽しく学びます。
生活習慣病の原因ともいわれる野菜不足。野菜の大切さを伝え、野菜嫌いな子にも食べられる簡単おやつを提案します。

＊ご準備いただく物：エプロン、ゴミ袋



タイムスケジュール(例) 45分

＊1時間前に食育スタッフ集合(調理室使用)

0:00 ～ お知らせ、スケジュール確認
0:05 ～ 野菜のおはなし
0:15 ～ おやつのおはなし
野菜を使ったスープやケーキの試食
0:30 ～ 野菜クイズ(または○×クイズ)
0:40 ～ 振り返り～感想、アンケート
0:45 終了

⑤ 地産地消～茨城をたべよう！ 幼児以上対象 90分

【内容】

北海道、鹿児島県に次ぐ農産県である茨城県の野菜の話。
トルティーヤの生地を作って野菜を食べます。

【目的】

生活習慣病予防にもなる野菜に関心を持ち、好きになってもらいます。

*ご準備いただく物：エプロン、飲み物、はし、トルティーヤを置く皿、のばし棒、ボール、ゴミ袋



⑥ 栄養満点ジュースを作ろう！ 幼児以上対象 45分

【内容】

チェックシートで不足する栄養を割り出し、ジューサーで果物や野菜のジュースをその場で作って飲みます。

【目的】

栄養とバランスの大切さを伝え、果物や野菜を身近に感じてもらいます。

*ご準備いただく物：エプロン、透明のカップ(200cc位のもの)、鉛筆、ゴミ袋



⑦ 魚を知っておいしくたべよう！ 幼児以上対象 90分

【内容】

魚を見て、触って調理し、おいしく食べます。アジやイワシの手開きなど。

【目的】

魚の栄養や調理方法を知り、消費量が減っている魚を食べるように促します。

*ご準備いただくもの：エプロン、飲み物、はし、皿、おわん、ゴミ袋

*季節によって開催できないときがありますのでご相談ください。



⑧ パイシートを使った季節のお菓子作り 幼児以上対象 90分

【内容】

冷凍パイシートを使って季節にあわせたお菓子を作ります。

【目的】

季節を感じ、家族で簡単に楽しく作れる調理を提案します。

*ご準備いただく物：エプロン、飲み物、フォーク、皿、のばし棒、ゴミ袋



⑨ 早寝早起き朝ごはん (Web対応可 Zoom) 小学生対象 45分

【内容】

早く寝て、睡眠をしっかり取る、朝ごはんを食べてから登校するなど。
基本的な生活習慣の話を通して振り返ります。

【目的】

子ども達の健やかな成長と生活習慣を考えるきっかけ作りの学習です。
自分でできる朝食作りを応援します。



⑩ 「すがたをかえる大豆」 90分

【内容】

大豆の歴史、日本古来の調味料(味噌、醤油)や栄養のおはなしとゲーム。
大豆から豆腐ができるまでを体験し、試食します。

【目的】

古くから親しまれ、日本人の食卓に欠かせない大豆の歴史や栄養を楽しく学び、
食育を通じて国語の授業を深めます。

*ご準備いただく物：エプロン、ゴミ袋



⑪ 茨城をたべよう キッズ・マルシェ 小学生対象 180分～

【内容】

コープの店舗やイベント会場集合。チームに分かれ、野菜や果物のレクチャーを受け、ポップ作りをしてから店頭で試食・販売体験をします。

【目的】

仕事体験を通じて、コミュニケーション能力を養い、売る側の視点を体験します。

※ご準備いただく物：エプロン、筆記用具、はさみ、飲み物、はし、ゴミ袋



⑫ 大人向けプログラム

・包丁研ぎ 60分～120分

【内容】

包丁の研ぎ方を学びます。
(魚さばきについては要相談)

【目的】

ふだん使いの自分の包丁を研ぎます。

※ご準備いただく物：エプロン、ふだん使いの包丁、砥石、いらないタオル1本、ゴミ袋



・体にやさしいジュース作り 60分

【内容】

チェックシートで不足する野菜を割り出し、ジューサーで果物や野菜のジュースをその場で作って飲みます。

【目的】

栄養とバランスの大切さを伝え、果物や野菜を身近に感じてもらいます。

※ご準備いただく物：エプロン、透明のカップ(200cc位のもの)、鉛筆、ゴミ袋



食育ゲームのプログラム

以下の中から希望するプログラムを1つ選ぶことができます。

一汁三菜の膳を作ろう!ゲーム

【内容】卓上ボードを使って、日本の膳の基本である一汁三菜の配膳方法に挑戦します。

【目的】“おもてなし”の心から生まれた一汁三菜を知り、日本型食生活を促します。

旬の野菜当てゲーム

【内容】卓上ボードを使って、野菜や果物の旬の時期を春夏秋冬に分けていきます。

【目的】ゲーム形式で野菜・果物の旬を知り、栄養価や身体への役割を学びます。

匂い当てゲーム

【内容】見えないようにカップの中に入れた野菜や食品を匂いだけで当てます。

【目的】視覚8割と言われている中、嗅覚を試すことで脳を活性化させ集中力を養います。





リサイクルは分別・回収・再生、そして再生品の利用です。
リサイクル品を使って資源が有効活用できることを体験しましょう。

① 牛乳パックをリサイクル ～紙すきで「はがき」を作ろう

小学生以上対象 10名～30名程度 60分～90分
(未就学児は要相談)

【内容】

「リサイクル」「分別」を学んだ後、牛乳パックを使って紙すきを体験し、オリジナルの「はがき」を作ります。

【目的】

森林資源について考え、リサイクルの大切さを学ぶことによって、環境への関心を促します。

＊ご準備いただく物：一人分として、
飲料紙パック(牛乳パック)1枚、
フェイスタオル2～3枚



② 森ってすごい! MY箸を作ろう

小学生以上対象 10名～30名程度 45分～90分
(小学1～3年生は親子対象。未就学児は要相談)
講師：農林事務所

【内容】

森林が果たす役割について学んだ後、木材を削って自分だけの「お箸」を作ります。

【目的】

私たちの生活になくてはならない森林について、木の良さ・ぬくもりに触れ、理解を促します。

＊ご準備いただく物：筆記用具

＊お箸作りにはカンナを使います。

安全のため保護者の方のご協力をお願いします。

＊茨城県内各地の農林事務所にご協力いただく教室です。



③ リサイクル工作 小学生対象 10名～30名程度 45分～60分 (未就学児は要相談)

【内容】

使い終わった牛乳パックやペットボトルを再利用して、「コマ」や「小物入れ」などを工作します。工作の内容は選択制となっています。お申し込みいただいた後、詳細について打ち合わせをさせていただきます。

【目的】

一度使い終わったものを再利用することで、資源を守ることの大切さやリサイクルの仕組みを理解し、ものを大事にする事の気づきを促します。

＊ご準備いただく物：工作に必要な素材(牛乳パック・ペットボトルキャップなど)、はさみ、ホチキス





減災とは、災害時において発生し得る被害を最小化するための取り組みです。
防災が被害を「防」ぐという字をあて、被害を出さないことを目指す印象を与えるのに対して、減災とはある程度の被害の発生を想定した上で、その被害を低「減」させることを強調するものです。

① コープの減災「基本のキ」 小学生以上大人まで対象 5～40名程度 45分～90分
*人数は希望される内容などにより変更可能です。ご相談ください。

【内容】

コープの考える減災について楽しく学び、災害時の備えや心構えについて一緒に考えていきます。
災害をテーマにしたゲームやクイズ、小物作りなども行います。

【目的】

自分の命は自分で守る「自助」、助け合う大切さ「共助」、
公的機関による救助活動や救助の「公助」を学びます。

【進め方】

1. コープの減災「基本のキ」(小学生版・大人版/講演形式)
*最初の説明です。
2. 減災を考えよう!!(クイズ・ゲーム・小物作り/選択制)
*時間や人数、希望により以下の内容を選択して減災教室を行います。
 - ① 非常用持ち出し袋に何入れる?(ゲーム) 20分～
 - ② 減災ビンゴゲーム(クイズ) 15分～
 - ③ マイ・タイムライン作り(防災行動計画) 30分～
 - ④ こんなときどうする?水がない(クイズ) 10分～
 - ⑤ 新聞紙でスリッパ作り(小物作り) 15分～
 - ⑥ 防災料理教室 湯せん調理 60分
3. アンケート記入

*準備いただくもの：開催時間や選択するゲームやクイズなどで変わります。



非常用持ち出し袋に何入れる？



新聞紙でスリッパ作り



お金の使い方教室

講師派遣



遊びの感覚で楽しくお金について学べます。

① お金の使い方を学ぶ「おこづかいゲーム」 小学校以上対象 5～25名程度 45分～90分

講師：いばらきコープ LPAの会 (相談可)

【内容】

ゲーム形式でスゴロクを使ってすすめます。

収支をつけるだけの「低学年コース」と銀行からお金を借りられる「高学年コース」があります。自分に必要なものを選択しながらゴールをめざします。

【目的】

ゲームを通して、お金の大切さと使う優先順位を自分で考えられるように学びます。

*ご準備いただく物：筆記用具



平和・ユニセフ

講師派遣



被爆・戦後80年
平和とよりよい生活のために

平和のDVDの貸し出し

茨城の戦争遺跡DVD、次世代に伝えたい紙芝居DVDの貸し出しを行っています。
貸し出し希望の場合はご連絡ください。

- ① 茨城の戦争遺跡～身近に残る戦争の記憶～
小学校3年生以上対象 33分
- ② 次世代に伝えたい紙芝居
被爆体験者が本当に伝えたいこと
小学校3年生以上対象 60分
「茂木貞夫物語」「高橋久子物語」



ユニセフってななに？Ⅰ・Ⅱ (オンライン対応あり)

① ユニセフってななに？Ⅰ 小学校1～6年生対象 45分

講師：茨城県ユニセフ協会

【内容・進め方】

1. ユニセフとは(お話し)：活動の変遷やDVDを見て名称やマークのお話し(10分)
2. ユニセフとは(DVD・ビデオ)：「ユニセフと地球のともだち」を見てユニセフ活動の学習(14分)
3. ユニセフを楽しく学ぼう(選択制) *時間は異なるので相談ください。
ア：水の話とネパールの水がめ体験 イ：地雷の話
ウ：SDGsとユニセフカードを使って楽しく学習しよう！
エ：外貨コイン募金・外貨コインの仕分けをしてみよう！
オ：子どもの権利条約・カードブックにそって学習してみよう！
4. まとめと質問 アンケート

【目的】

ユニセフの活動を通して、世界の子どもの暮らしや環境を知りボランティアの大切さを学びます。

② ユニセフってななに？Ⅱ 小学校4年生～大人対象 45分

【内容】

1. 茨城県ユニセフ協会の講演
2. 生協のユニセフ活動について、海外視察などの講演

*その年により講演者・内容などが変わりますので、ご希望に応じてご相談をおうけます。



成年年齢が18歳になりました。

新成人になると何が変わるのかをクイズ形式でわかりやすく解説します。



①クイズで学ぶ自立した消費者！

中学・高校生対象 5～30名程度 30分～60分

講師：消費者サポートいばらき 消費生活相談員

【内容】

契約について、お金について、暮らしの安全について理解を深めます。

【目的】

毎日の暮らしで私たちは消費者として事業者と契約をしています。

消費生活から契約や消費者の権利について学びます。



②ぼくもわたしも消費者

小学校4年生以上対象 5～30名程度 30分～60分

講師：消費者サポートいばらき 消費生活相談員

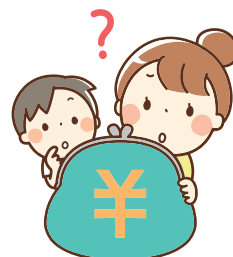
【内容】

小学生に学んでほしい消費生活を取り上げます。

おこづかいと買い物・インターネットトラブル・ものの選び方と事故・環境とエコライフ、食べ物の選び方等わかりやすくマンガで紹介します。

【目的】

毎日の暮らしで子供たちが知っておきたいテーマです。



いばらきコープは 「いばらき教育の日」推進事業所として登録



このシンボルマークは、親子が仲良く本を読み、学習している様子を表現しています。

円を多用して構成されたデザインには「地域全体が輪のように一緒になって教育の事を考えよう」という意味が込められています。使用している青色は「まじめに学習に取り組む姿勢」を、黄色は「明日の茨城県を担う子どもたちの輝かしい未来」を意味しています。

いばらきコープは、茨城県がすすめる「いばらき教育の日」推進協力事業所として登録しています。学校教育活動への支援として、地域社会に貢献する取り組みをすすめます。



11月1日は いばらき教育の日
11月は いばらき教育月間



【施設名】 **コープデリ連合会商品検査センター** 小学生以上大人まで対象 45分～90分
*時間は希望される内容により変更可能です。ご相談ください。

【施設概要】

いばらきコープなどコープデリグループが取り扱っている商品の検査を行っている施設です。微生物検査、残留農薬検査、放射性物質検査、食物アレルギー検査など年間約3万件の検査を行っています。

【内容】

- ・フードチェーンについての映像
- ・検査室見学(動画)
- ・食の安全クイズ
- ・食に関する実験体験(デモンストレーション)

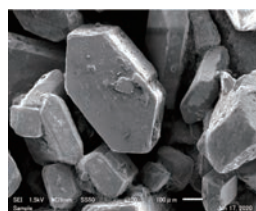


【目的】

生産から食卓までをつなぐ「フードチェーン」について、映像やクイズでフードチェーンにかかわる人々がどのように食の安全性確保に取り組んでいるかを学びます。フードチェーンの最後に位置する消費者として、自分自身ができる家庭での食の安全の取り組みについても学びます。

【学習+実験メニュー】 *学習・実験の内容によって時間が異なります。くわしくはご相談ください。

No.	対象	メニュー名	内 容	教科書対応(一例)
1	低学年 ～高学年	電子顕微鏡でたべもののヒミツをみてみよう	電子顕微鏡で撮影した食べものの超拡大画像を使ってクイズを行います。生活科の自然観察にもつながります。	なし
2	3～4 年生	フードチェーンとわたしたち	フードチェーンにかかわる生産・製造・流通・家庭のそれぞれが食の安全でつながっていることを映像とクイズで学びます。	東京書籍 新編 新しい社会3・4(上)「はたらく人とわたしたちの暮らし」
3	6年生	身のまわりの水溶液の性質を調べよう	赤じそふりかけの液を使って、様々な食品(水溶液)の性質を調べます。	東京書籍 新編 新しい理科6「水溶液の性質とはたらき」
4	6年生	消化のはたらきを知らう	でんぷんの消化の様子を調べながら、消化を助ける食べものについても学びます。	東京書籍 新編 新しい理科6「動物のからだのはたらき」



【その他】

1. 出張・オンライン学習の時間や、学習・実験の内容は変更することもできますのでご相談ください。
2. オンラインの場合にはZoomを使用します。Zoomができる環境のパソコンやタブレット、ディスプレイなどをご用意ください。複数の教室とつながりこともできます。
3. 実際に来館しての見学も可能です。(上記にない他の実験プログラムもご用意しています) 一度に施設見学ができる人数は約50名です。

【お問い合わせ】

コープデリ商品検査センター TEL : 048(782)5132 E-mail : net_jg109@coopdeli.coop

【アクセス】

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-1417
(電車)「大宮」駅より埼玉新都市交通ニューシャトル「吉野原」駅下車徒歩5分
(お車) 東北自動車道「岩槻IC」から約20分
圏央道「桶川加納IC」から約20分
首都高速埼玉大宮線「与野IC」から約30分

受け入れ実績

2024年度受け入れ実績

	市町村	学校名・団体名(敬称略)	人数	開催月	プログラム名
食育教室					
1	鉾田市	鉾田市立旭西小学校	16	6月	栄養満点ジュースを作ろう
2	つくばみらい市	つくばみらい市立小絹小学校	30	7月	食育は手から ナン作り
3	潮来市	潮来市立潮来第二中学校	53	7月	栄養満点ジュースを作ろう
4	常総市	常総市立豊岡小学校	40	7月	栄養満点ジュースを作ろう
5	土浦市	南央ブロック委員会	13	7月	いばらきたべようキッズマルシェ
6	日立市	北部ブロック委員会	12	8月	いばらきたべようキッズマルシェ
7	つくばみらい市	つくばみらい市富士見ヶ丘小学校PTA	78	11月	ほべたんともったいないを考えよう
8	坂東市	坂東市生子菅小学校	17	11月	ほべたんともったいないを考えよう
9	水戸市	母子寡婦福祉連合会	19	12月	簡単調理・早寝早起き朝ごはん 他
10	つくば市	つくば市前野小学校	40	12月	野菜を知って元気なからだを作ろう
11	坂東市	坂東市立長須小学校PTA	18	12月	ホットケーキを使った季節のお菓子作り
12	神栖市	神栖市立植松小学校	71	12月	すがたをかえる大豆
13	小美玉市	小美玉市生涯学習課	25	12月	パイシートを使った季節のお菓子作り
14	鹿嶋市	豊郷地区まちづくり委員会	14	1月	食育は手から 手作り中華まん
	合 計		446		
環境教室					
1	日立市	(株)総合PR(シーマークスクエア)	20	7月	牛乳パックで紙すき
2	水戸市	水戸市立稲荷第二小学校 放課後学級	47	7月	牛乳パックでリサイクル工作
3	水戸市	水戸市立柳川小学校 放課後子ども教室	14	8月	牛乳パックで紙すき
4	小美玉市	小美玉市生涯学習課	52	8月	間伐材で箸づくり
5	日立市	公益財団法人日立市民科学文化財団科学館事業課 (日立シビックセンター)	37	9月	牛乳パックで紙すき
6	茨城町	茨城町立大戸小学校	57	11月	間伐材で箸づくり
7	鉾田市	鉾田市立旭西小学校	33	1月	牛乳パックで紙すき
	合 計		260		

受け入れ実績

2024年度受け入れ実績(続き)

	市町村	学校名・団体名	人数	開催月	プログラム名／実施事業所
減災教室					
1	城里市	城里市立石塚小学校	103	6月	基本のキ・減災でビンゴ・新聞紙でスリッパ作り
2	鹿嶋市	鹿嶋市立波野公民館	31	8月	基本のキ・減災でビンゴ・新聞紙でスリッパ作り
3	常総市	常総市立三妻小学校	41	9月	基本のキ・減災でビンゴ・新聞紙でスリッパ作り
4	那珂市	那珂市立芳野小学校	72	10月	基本のキ・新聞紙でスリッパ作り
5	常陸大宮市	常陸大宮市立山方小学校	45	10月	基本のキ・減災でビンゴ・新聞紙でスリッパ作り
6	水戸市	水戸市立大場小学校	36	11月	基本のキ・減災でビンゴ・新聞紙でスリッパ作り
7	龍ケ崎市	龍ケ崎市立長山小学校	116	11月	基本のキ・減災でビンゴ・新聞紙でスリッパ作り
8	鹿嶋市	鹿嶋市立中野西小学校	23	12月	基本のキ・新聞紙でスリッパ作り
9	大洗町	大洗町立南中学校	50	12月	基本のキ・防災リュックに何入れる？
	合 計		517		
お金の使い方教室					
1	北茨城市	北茨城市立関本小学校	13	10月	お金の使い方教室
2	鹿嶋市	鹿嶋市立鉢形公民館	11	2月	お金の使い方教室
	合 計		24		
職場見学					
1	水戸市	水戸市立吉沢小学校	129	9月	店舗 コープ水戸店
2	水戸市	水戸市立吉沢小学校	20	10月	店舗 コープ水戸店
3	土浦市	土浦市立土浦第二小学校	72	10月	店舗 コープつちうら店
4	ひたちなか市	ひたちなか市立高野小学校	103	11月	店舗 コープひたちなか店
	合 計		324		
職場体験					
1	日立市	日立市立助川中学校	4	6月	店舗 コープ日立店
2	土浦市	土浦市立第六中学校	2	7月	店舗 コープつちうら店
3	古河市	古河市立三和北中学校	4	8月	宅配 コープデリ三和センター
4	日立市	日立市立十王中学校	2	9月	店舗 コープ日立店
	合 計		12		

いばらきコープ総合企画室 行
FAX 0299-48-4458

送信日 月 日

*FAXまたはメール、右下の二次元コードよりお申し込みください。(必ず50日以上前までに提出ください)

1	希望施設名						
2	希望日時	第1希望	年	月	日()	時	分
			年	月	日()	時	分
		第2希望	年	月	日()	時	分
			年	月	日()	時	分
3	参加人数	児童生徒数()人 引率者数()人 合計()人 予定					
4	担当者 (連絡先)	学校名・学年など					
		責任者名(引率者名)					
		住所 〒					
		TEL			FAX		
5	その他ご要望等						

Eメール ibaraki_coop@coopdeli.coop

Web申し込み用二次元コード→
URL <http://bit.ly/3JotcuN>



講師派遣 申し込み書

いばらきコープ総合企画室 行
FAX 0299-48-4458

・食育教室 ・減災教室 ・お金の使い方教室 ・環境教室 ・平和ユニセフ

*いずれかを○で囲んでください。

*FAX、メールまたは右下の二次元コードよりお申し込みください。(必ず50日以上前までに提出ください)

1	希望プログラム名	※食育教室の場合は希望する食育ゲームを記入(ゲーム)		
2	団体名 (学校・学年など)			
3	開催場所	学校名・団体名	職 名	氏 名
		住所 〒		
		TEL FAX		
4	参加予定人数	子ども()人 スタッフ()人 保護者()人 合計()人 (先生・役員)		
5	学 習 会 予 定 日 時 ※日程が集中する場合 おことわりすることも ございます	第1希望 年 月 日() 時 分～ 時 分		
		第2希望 年 月 日() 時 分～ 時 分		
		第3希望 年 月 日() 時 分～ 時 分		
6	担当者名 (連絡先)	TEL FAX		
7	その他ご要望等			

*各教室の開催までの流れ

FAXで申し込み

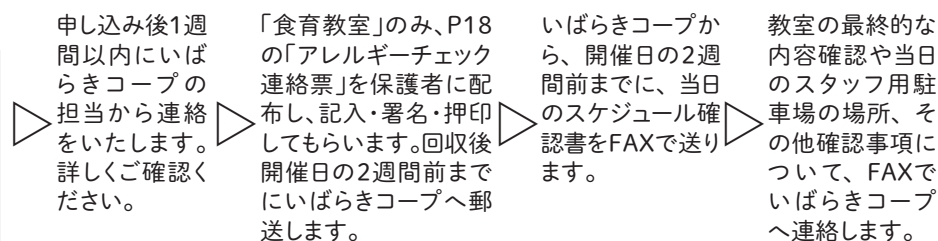
P17をコピーして記入後、
FAXで申し込みます。

メールで申し込み

いばらきコープのホームページより依頼書をダウンロードし、記入後メールに添付して申し込みます。

Googleフォームで申し込み

右下の二次元コードかURLよりアクセスして申し込みます。



Eメール ibaraki_coop@coopdeli.coop Web申し込み用二次元コード→
URL <http://bit.ly/3rlaCrB>



*このページをコピーしてお使いください。

*保護者より回収後、食育教室の開催2週間前までに、いばらきコープ総合企画室(裏表紙参照)へ郵送してください。

食育教室の開催2週間前までに、この「アレルギーチェック連絡票」の提出をお願いします。



いばらきコープの食育教室「たべる、たいせつ」 アレルギーチェック連絡票

いばらきコープの食育教室へのご参加ありがとうございます。

みなさんと食育について楽しく学ぶために、お子様のアレルギーについて事前に確認させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

学校 年 組 お名前

■アレルギーチェック(下記の中でアレルギーのあるものにすべて○をつけてください)

- ・卵・乳・小麦・そば・落花生・えび・かに・アーモンド・あわび・いか・いくら
- ・オレンジ・カシューナッツ・キウイ・牛肉・くるみ・ごま・さけ・さば・大豆・鶏肉
- ・バナナ・豚肉・まつたけ・もも・やまいも・りんご・ゼラチン・その他()
- ・アレルギーはありません

保護者氏名

印

*お預かりした情報は食育教室以外の目的には使用しません。



食育教室の開催2週間前までに、この「アレルギーチェック連絡票」の提出をお願いします。



いばらきコープの食育教室「たべる、たいせつ」 アレルギーチェック連絡票

いばらきコープの食育教室へのご参加ありがとうございます。

みなさんと食育について楽しく学ぶために、お子様のアレルギーについて事前に確認させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

学校 年 組 お名前

■アレルギーチェック(下記の中でアレルギーのあるものにすべて○をつけてください)

- ・卵・乳・小麦・そば・落花生・えび・かに・アーモンド・あわび・いか・いくら
- ・オレンジ・カシューナッツ・キウイ・牛肉・くるみ・ごま・さけ・さば・大豆・鶏肉
- ・バナナ・豚肉・まつたけ・もも・やまいも・りんご・ゼラチン・その他()
- ・アレルギーはありません

保護者氏名

印

*お預かりした情報は食育教室以外の目的には使用しません。



食べるしあわせ、自分らしい暮らし、 あした 「ともに」の力で、笑顔の明日を

いばらきコープは、県内41万世帯が加入する生協です。コープデリ宅配、店舗、福祉、共済等の事業に加え、食の安全や食育、環境保全、買い物支援や子育て支援等の活動、行政との「災害時協定」や「見守り協定」を結び、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざしています。

SUSTAINABILITY



2015年9月、国連で「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。アジェンダは、人間、地球および繁栄のための行動計画として、宣言および目標を掲げました。この目標が、「持続可能な開発目標(SDGs)」です。

いばらきコープでは、国連で採択された人と地球の幸せのための17の目標「SDGs(持続可能な開発目標)」につながる活動に取り組んでいます。

2025年は国連が定めた国際協同組合年です

国連は、さまざまな分野で持続可能な開発目標(SDGs)に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2025年を国際協同組合年に決めました。



いばらきコープでは、協同組合に対する理解の促進、協同の輪を広げ地域問題の解決のために協同組合連携や様々な組織との連携をすすめるよう取り組んでいきます。

2025年3月発行

いばらきコープ生活協同組合 総合企画室
〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地1703
TEL 0299-36-7266
FAX 0299-48-4458

いばらきコープホームページ
<https://ibaraki.coopnet.or.jp>



参加とネットワーク活動報告ブログ
<http://ibarakicoop.cocolog-nifty.com/blog2/>

